

2007 ^{ポッケ} Poche 

ピカピカアート

❖ 第1部 ものづくり ~~~~~

去年の例会で好評だった、「かわりかざぐるま」を楽しく作りました。
色画用紙で作った羽が、クルクルときれいにまわります。作り方は、もうしばらくしたら、次回案内の中にあるHP内の「ものづくり」にアップしますので、お待ち下さい。

おとなもこんなに楽しめるので、子どもたちと作っても、大ウケ間違いなしです。
(今回の通信のうらには、昨年したトランプ手品「トランプン」の紹介をのせています) 

❖ 小学校部会

その1. 国語の授業づくり

渡邊さんから、漢字の指導法・音読の指導法、説明文の指導法などについて、話をしてもらいました。

その2. 算数・理科の授業づくり

何森さんから、算数・理科の授業づくりについて、重さ(密度)の実験や、グッズ・教具の紹介をしてもらいました。

その3. 一年を振り返って

木村さんから、一年間を振り返って、子どもとの関わりなどを中心に話してもらいました。見たり聞いたりして、心に残ったことを記録する「ええやんノート」の取り組みは、とてもすてきでした。

Poche通信

NO. 1

20%で

春の講座大盛況

渡邊先生の話の中で、物語文の音読の時に、学期ごとの目標を決めているというのがあって、いいなあと思いました。明確に決まないと、どれも中途半端なまま進んでしまっ、1年間で何が出来るようになったかが見えてこないですね。ほめるポイントも1学期は「声の大きさ」が決めることがより効果的だなあと思いました。

あと、子どものことを決める時には「子どもに相談する」というのが、ホント大事じゃないなあと思いました。

すごく勉強になりました。目に見えてわかりやすい教材の工夫をしいです。ええやんノート、私も作ろうと思います。

どんどん出てくる教材にびっくりしました。また九九は暗唱をし続けて覚えるものだと思っていましたが、思い出してみれば、言葉が苦手な子は九九が苦手だったように思います。2年生を担当させてもらうのでよいことが聞けたと思いました。

参加者

❖ 健康教育部会

その1. すいみん時計 (すいみんくん作り)

保健室に来室した子どもたちの、すいみん時間のふり返りにとても効果的な「すいみんくん」をつくりました。

その2. なかなか受診に行ってくれない家庭への対応の工夫

その家庭の人がどこが難しく、困っているのかをまず見極めることから、始め、その手助けができるよう、声かけしていこうという話が出来ました。

疑問について話し合えたので解決の糸口が見えました。

とても有意義な時間になりました。

前半のものづくりは。

パタリンチョウです。



Poche通信

NO. 2

新学期が始まり. 忙し中.
今. 思うこと. 感じていること.
お互いに出し合いました。

自分らしく
とびたとう!!!

マグネットシートの
ヒミツも
同時に
学べました。
学習にもこの知識
とり入れられそうです
詳しくは、「ものづくり」
のつくりかたを見てね

< 小学校部会 >

● 台湾日本人学校の体験

昨年度まで. 3年間. 台湾の日本人
学校に赴任していた山崎さんから.
雑談まじりで. 日本人学校での生活を聞
きました。「外国でありながら. 日本人学校
の中には. 外国の雰囲気になかった!!!」と
いう話でしたが. それでも視野が広が
たのは. よい経験だったそうです。

また. 機会があれば. 話して欲しいと
思います。

< 健康教育部会 >は.

今回 お休みです。

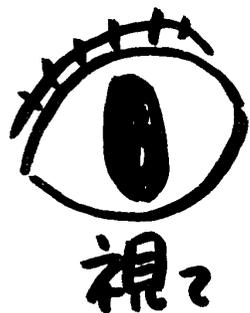


● 算数教科書研究

現在. 大学院在籍中の何森さん
から. 大学で「発掘」してきた教科
書を見ながら. いろいろな話をし
てくれました。たくさん発掘でき
ているのですが. 今回見たのは.
昭和20年代の「生活単元学習」の
時代のものと. 昭和50年代のもの。

「自分たちが小学生だった頃の

後者は. 今よりも判も文字も小さく.
内容も高度. 学習内容. 方法も大
切ですが. とにかくレベルが下が
っているのは間違いないですね。



1つずつ大事にしていこう!!!

小学校分科会

○「授業づくり入門」

何森さんから、授業づくりのポイントについての話が出ました。この話とほぼ同じ話を和歌山大学の教育実習事前指導を依頼され、学生の皆さんに話したそうです。ですから、今回のお話のお題は、「授業づくり入門」なんです。

「子どもの誤答や誤認識を予想する」
「より深く教材を分析する」

という視点

「子どもから出た疑問は、(教師がすぐ答えずに)いったん子どもたちに投げかえす」

基本的な授業テク

「授業づくり入門」

○日頃のこと交流

参加者どうして、学校であったこと、子どもとのかわりなど、自由に交流しました。

ブーメランをつくろう!!!

身近にある材料で、あっという間にブーメランができました。

しかし、ここからが苦勞しました……。

その1 投げ方がうまくできない……。

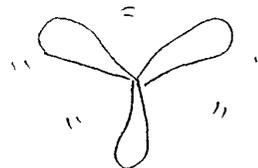
その2 ブーメランがもどってこない……。



うで全体でカマカセに投げるのではなく、手首のスナップをきかせて……



3つの羽を少し曲げて、そして、投げ方を工夫して……。



会場の天井にある、けいこう灯を、割らないように、ブーメランとぼしゴッコをして遊びました。

Poche通信 NO.3

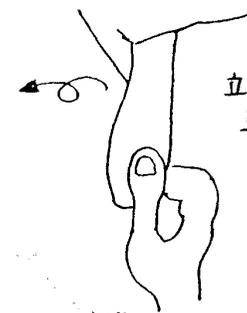
5月の忙しか……
5名の参加でしたが……
明日から使えること盛たくさん!!

授業づくりのポイントで、子どものまちがいも予想することから、教材を分析するというのは、むずかしいけれど、子どもの思考を考えると、深さかっはです。子どもの疑問は子どもに返す。明日から実践していきます。

今日は、何森先生から、「授業の基本」について、教えてもらいましたが、知っているも実際には、できていないことがあるなと思いかえしていました。算数の教材についての理解は私自身、全然できていないし、きっと指導書を読んでも、教えてもらったような授業は、考えつかないと思うので、やっぱり人から学ばないとなと思いました。

大学の時の講義より分かりやすかったです。「あ〜」というものが多くて勉強になりました。指導法や授業づくりなどをたくさんしてもらえると、今だから納得できること、分かることがあるので、教えてほしいです。

ブーメラン協会の投げ方は、



立てて、手首を上下に動かして、投げるそうです。

領いれく

でも、私は横投げして方が、うまく投げられなかったかな?

いろいろ工夫ができるブーメランでした。

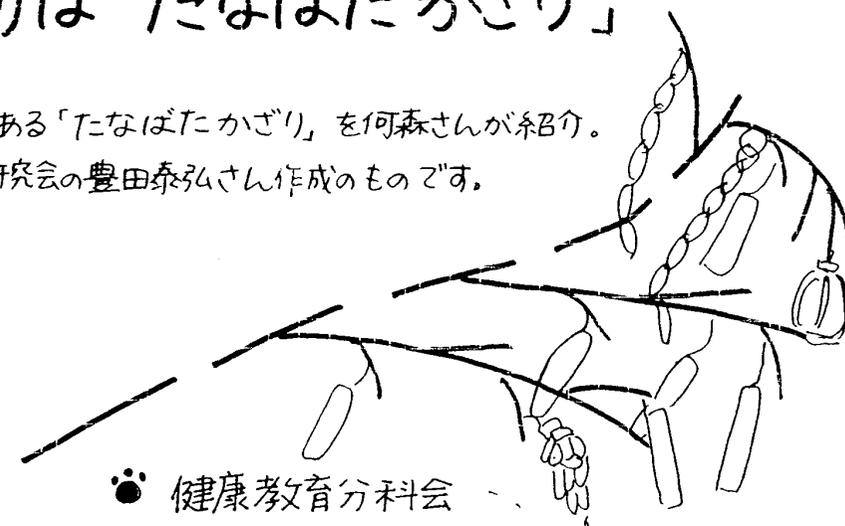
遊び場所 要注意

健康教育分科会 は、今月、お休みです。



前半のものづくりは「たなばたかざり」

毎年恒例になりつつある「たなばたかざり」を何森さんが紹介。
資料は、仮説実験授業研究会の豊田泰弘さん作成のものです。



健康教育分科会

○学校の様子の交流

転勤などで、校種や学校が変わると、
養教は、また1からスタートで、学校で行われる保健
関係の行事をスムーズにしたり、全校の子どもたちのこと
できるだけ早く知ろうと、子どもとの関係づくり、同僚との
関係づくりなどなど、大変なこといっぱいです。学校
内では、ひとり職種なので、こういう機会に、同じ
養教とおして、交流するのは、とても翌日からの力に
なりました。

さんかしの
かんそう

平行についての話は、自分が習って
きた平行とは違い、平行の感覚を
大事にしていて、分かりやすく、
おもしろかったです。見ただけじゃ
平行とは言いきれないから、もう一
つの線が必要と、垂直が必要なん
だということも納得でした。

「だいち」の詩は、はじめて読んで
けれど穴埋め＝鑑賞というのが
なるほどと思いました。ただ読み
よりも、穴埋めで考えた方が、より
作者のまごころが分かる感じがしました。

久しぶりのポッケです。
「平行と垂直」平行は、教科書の
流し方が今一つだと思ったが、
なぜ、その流し方なのか理解
できた。そしてやっぱり、この流し
方は面白くないと思った。
平行も中身があるんだ！
そして、まだんになったが、倍
数、公倍数が面白い、T=6
年生の時には、せうたいにした
いなあ。

お願いごと
何します？

あなた
なら

みんなの願いごとを
紙に書いて、七夕飾りに
飾ろう。

きっと
ホウキが
「かざり」
だね

○小学校分科会

○授業プラン〈平行〉

何森さんが作って5月に高知、6月に三重の
研究会で実践にかけたプランです。

教科書では、垂直のあとに平行を
学習しますが、垂直に依拠しない
平行のみで独立した授業プランです。

平行と垂直

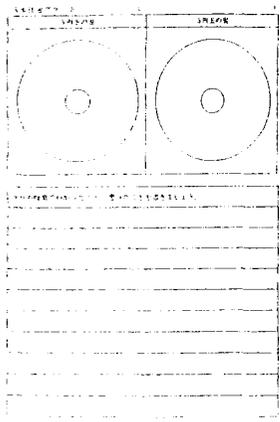
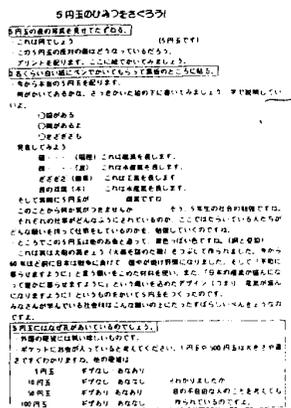


表紙です。

Poche通信 No.4

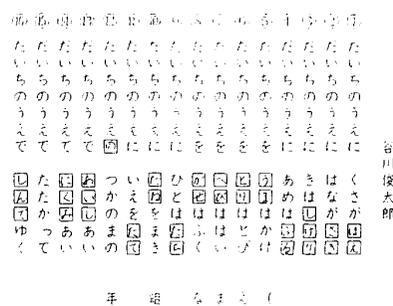
久しぶりに、2つの部に
分かれて、学習しました。

○「5円玉のひみつをさぐろう」



渡邊さんが3つの話題を
紹介。

○5年生社会科の授業びらきで
使えるプリントです。5円玉の
絵柄から、日本の基幹産業が
「農業」「水産業」「工業」である
ことを知ります。



○詩「だいち」(谷川俊太郎)

「だいち」の詩を穴埋め
形式で提示して、みんなで

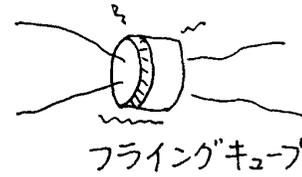
埋めていく流れの授業プリントです。
「穴埋め」であるとともに、鑑賞の授業でも
あるのでは？という話になりました。

○大阪うまいもの歌」

保育所や幼稚園で大流行？の
手遊びです。ネットで検索すると
たくさん歌が出てきます。

夏の充電 いっぱい

恒例のものづくり ～飛ばして、回して、楽しんで～



作り方は、HPでご覧下さい。

「あしたまたね」 — あしたに生きる希望を —
～ 子ども観・教師観・集団のあり方を問いなおしながら～

土佐 いく子 先生

今の子どもたちは、生きにくい時代をけなげに精一杯、今を生きているのだと強く話す土佐先生。

「見捨てられた」「どうせアホやもん」「生まれてこなかったらよかった」ともがく子どもの心の声、SOSを受けとめ、わかる先生でいたい。

子どもたちに、

- ・生きて今ここに居ることの重みを
- ・失敗もするあなたがいいよのメッセージを

叫びやサインに寄り添う
感性を。

伝え続けたい。

学校は、子どもたちに「人は信じられる」ということを伝える所!!
今こそ、「子どもをどうみるか」という「子ども観」と教師のありよう「教師観」が問われている。

- ・人間くさい教師
- ・子どものことを少しでも知りたい..わかりたいと努力する教師
- ・本気で喜び、悲しみ、一緒に悩み歩んでいける教師
- ・「どの子も見捨てない」が子どもたちに本気で届けられる教師
- ・みんなで教え合い、学び合い、かしこくなる取り組みをしよう
- ・自分たちの意見や考えで学級は作られていくという自治の力をつけよう。
- ・トラブルをおそれないで、解決していく力をつけよう。
- ・人づきあいのかげんを学び、人はもめてもまたつながり合える見とおしをもとう。

Poche 通信

NO. 5

夏の講座編

教師として

話のよい聴き手に。
やさしい声で、やさしい言葉を。
体験をくぐった=実感のこもった=言葉を。

言葉の力を
つける
とりくみが大切

参加者の声

教員になつて年目ですが、子どもたちに、自分の未熟さを
感じさせられる毎日です。今日の土佐先生のお話の中に、「人間くさい
教師でありたい」とありました。私は今まで、「どちらか」というと、「こうで
なければいけない」とか、「まちがったらいけない」という思いに
とらわれ、自分も自分らしくない、自分らしくとは何ぞだろう?と考
えられながら、仕事をしていました。

土佐先生のお話を聞いていて、ありのままの子どもを受けとめ
られるようになりたいし、ありのままの自分を子どもの前で、職場で
出せる自分でありたいと思いました。そうすることできっと教室の雰囲気
もあたたかくなっていくのかなと思います。

「大切なことは、てまひまかける」この言葉を胸に、子どもの本根が
出せる教室を子どもたちと作っていきたいと思います。

土佐先生、ありがとうございます。5月のまると研の
話も聞かせていただいて、今日で2回目です。この前「子
どもの作文を傷だらけにしないで」という話を聞いて、Xをつけ
ないよう気をつけるようになりました。昨年、1年生を持ち、今
年、2年生なのですが、昨年と比べ少しずつですが、言葉が
広がってきて、子どもそれぞれの作文を書けるようになって
きました。でも、なかなか書く機会を持ってあげなくて、
そして、まだ子どもの生活や思いが出てきていないので、
2学期はもっと書く機会を持ち、もっと子どもに返してい
たいなと思っています。土佐先生の子どもを見る目、サインを
読みとる力にすくも近づけるようにがんばります!!
振り返るとしかって おこってばかりで反省だらけですが
心にゆとりを持って共感する心をもってがんばります。



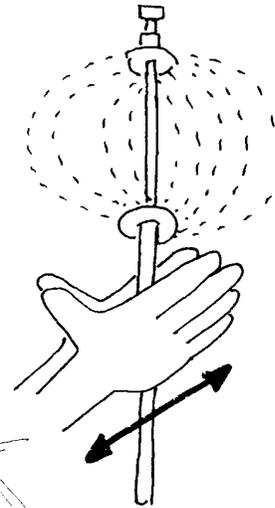
秋を知らせる
キンモクセイの香りが
ただよ々と……

やさしい気分
になりますね



作りながら、形づくられるまじいにワクワク・ドキドキ

竹とんぼをゆっくりとぼよよなイメージで、
両手で、竹ぐしを(はさみ、両手をこする。
ゆっくり、ゆっくり。
キラキラ光って、"あわ"がふわふわ 手の真上に
現れるよ。



室外など、光があたる所では、もっとキラキラ
光ってきれいだよ。

小学校部会 & 健康教育部会

〇6面パズル

数教協の全国大会で手に入れた「6面パズル」を
作りました。1~6の数字と数詞とモノとタイルを
そろえるパズルで、数が大きくなるほど難しくなってい
ます。

〇算数の話題

参加者の質問に何森さんが答えました。

1. テープ図は必要か？

たし算とひき算の構造を理解するシエーマ図に
「テープ図」があります。構造はよくわかるのですが、
子どもが書くにはなかなか難しい。その書き方と必要
性を話しました。

〇三口のたし算の学習

「車が3台とまっています。そこに2台の車がきました。
そのあと4台きました。全部で何台でしょうか？」とい
うような問題。教科書では

1時間目 $3+2=5$ $5+4=9$ ことえ 9台

又は、 $2+4=6$ $6+3=9$ ことえ 9台
あとかから来た分を
たし算する

Poche
通信
NO. 6

岸和田以外の市から、
参加者を迎え、岸和田
だんごりばやしにも負けず
学習しました。

参加者の声

パズルまじいは、作っている間に、おもしろい
形になったり、ミール折り紙の上下の穴の大きさの違い
は、なぜなのかも、回転させることでわかったりと、
作っている最中も、できあがったあとも、楽しんで、
子どもたちとすぐつってみたい気分になりました。

とても忙しい毎日ですが、
最近、参加者が少なくな
ってきています。
Pocheの日は、できるだけ、
早目に仕事を切り上げて、
参加のよろしく
お願い
します。

3口の算数では、「子どもの発想を大切にす
ることの大切さを改めて気がつきました。
これは、どんな場面でも大切にしたいし、
だから、1つの問いにも、子どもの発想を予想できる
柔軟な頭をもっていたいと思いました。その一つとして、
6面パズルは、効果的ですね。

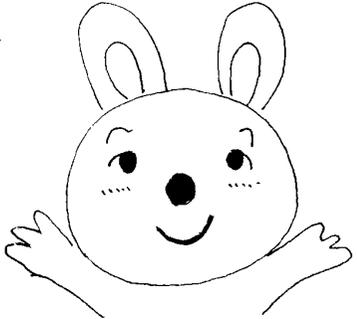
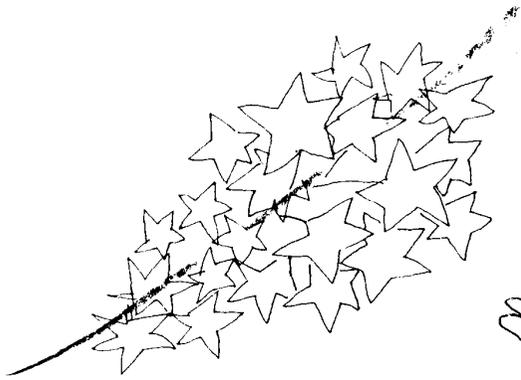
2時間目 $3+2+4=9$ ことえ 9台

$3+(2+4)=9$ ことえ 9台

と、2時間目に3口のたし算を教える流れになるが、
本来、子どもの発想では、この3口の来た順にたし算するが、
先に来て、教科書と子どもの発想があていないような…。
どんな教材でも、子どもの発想を活かす授業が大切 いう話になりました。

〇子どもの対応について、

参加者より、提供予定だった話題は、
時間切れで、次回に持ち越しました。



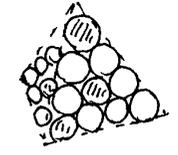
見上げてみると
気持ちも色づく!



フワフワおだんごパズル

以前は、発泡スチロール(球形)と竹ぐしとボンドで作っていたおだんごパズルを、100円均一ショップで買った「かざりボール」で作成。木工用ボンドのつきがいまひとつで、乾くまでしばらく時間がかかりますが、パズルとして遊べるようになります。手ざわりもフワフワがやさしく、かわいく、とてもいいです。

元祖

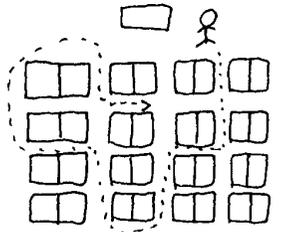


中は空洞ではありません。

小学校 & 健康教育部会合同の巻

ものづくりの後、部会に別れますが、今回は、後半のしばらくを合同でおこないました。

● 教師のための学習プラン < 机間巡視 >



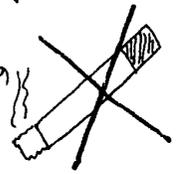
机間巡視を例に、教育技術の本質を学ぼう、という学習プラン。何森さんが作成。机間巡視をする時に、どういう目的で、どう重くかをディスカッション。まだまだプランとしては、未完成ですが、なかなかおもしろい中身でした。

● 小生教育の授業DVD紹介

三上周治さんの授業 < 女になるとき・男になるとき > を何森さんがDVDに編集したものを紹介。

● たばこの授業プラン検討

荒木より、日曜参観でする予定の「たばこの誘いを断わる」授業プランを紹介。流れの中で、ロールプレイングに使う、チェックシートについて主にディスカッションをしました。この授業のねらいは、「自分の気持ちをうまく伝える」こと。この授業以前にした、「たばこについてのえんぴつ対談」の資料は、持参するのを忘れてしまいました。次回もってきます。時間の都合で、途中でディスカッションは終わり。この後、部会に別れたので、続きは、健康教育部会で話し合いました。



Poche通信
NO. 7

他市からの参加者も集い、
6名の学びを
しました。

参加者の感想

久々に参加し、現在現場を離れている未だにとは、とても刺激的でした。
たばこの話は、えんぴつ対談や気持ちの伝え方など、他の授業にもつながり、生かせることが多いなと思ひ、勉強になりました。
算数のことも、机間指導の事も、人の意見を聞いて、とても参考になりました。子どもが目で見て、さわる、作業は、納得し、習得し、それを応用できる力につながるために、色々な工夫があるなと改めて思いました。

たばこについての授業の進め方で意見を出し合いました。
子どもには、たばこがどんなものか伝え、自分の意思で「吸わない」と選択してもらいたいと思います。
喫煙者を否定せず、自分のできることを考えたり、上手な断り方を練習したり、授業の運び方が難しいなと感じました。でも、とても大事な授業だと思つた。いつか自分でも、やりたいです。

① 後半の分科会

① 小学校部会

○ かけ算と割合
参加者の質問に何森さんが答える形で進めました。主に5年生で学習する<割合>の学習内容について考え、そこからさかのぼって、2年生のかけ算を考えました。

② 健康教育部会

○ 続 たばこの授業プラン検討
< ロールプレイングのやり方・進め方 >

話し人

感情を入れず、
文章を読む感じで

後日談は、
次回に
報告します。

観察者

自分の気持ちが
伝わるように
工夫する

断り人の
言葉・態度を
観察する

チェックリストを持たせるべきか?

< メリット > 観点が明確で、
観察しやすい。

< デメリット > 「いい断り方は、
こういうこと」ということが
観点がわかってしまう。

細かい
観点は示さず、
今までの学習が重ねられ
ているので、**積み**
フリーで観察をさせることに決定

これらをもま。

11月のPocheは、
第5金曜日
になります。
(第4は祝日のため)
注意して下さい。



これでいいかな？

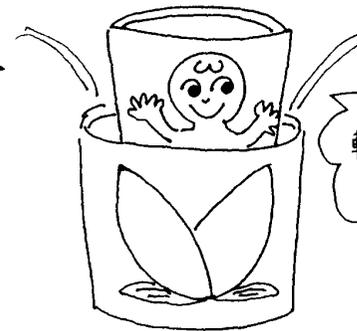
自分に何が出来るかな？

出来ないかな？

●びっくりコップのものづくり……

紙コップにおもしろい絵を書いて、ゴムの力を使って、パコとことコップがとび出る おもしろコップです。

何を描くか？
楽しむ



輪ゴムの強さで
とび出し方が
楽しむ

●小学校部会

参加者の質問にこたえる「算数質問コーナー」でした。

○「2÷3」(商分数)

「1÷3」のように、答えが単位分数になるものから入り、「割る数」分の「割られる数」という法則を見つけ、それを確かめていく流れがよくありますが、それだけでいいの？一般化を目指すにはどうすれば……

○認識調査

ある研究会で、単元に入る前に「認識調査」をすることが提案されたそうです。でも、何のために調べるのか、何を調べるのかがなければ、調査結果は活きません。ピアジェなどの成果を学ぶことが大切です。

○三角形と四角形

図形には、内部を含めた図形(画用紙で作ったものなど)と境界線だけのもの(竹ひごで作ったものなど)があるが、子どもはどのように認識するのか。教科書はユークリッド幾何の世界だが、ピアジェは「子どもの認識は(数学の発展とは逆に)位相幾何→写真幾何→ユークリッド幾何とうつる」と言います。そこをどう乗り越えるか？



他市からの参加もあり、
経過報告や質問もあり、
もりだくさんの例会
でした。

参加者の感想

たさんの質問に答えて
頂いて本当に勉強になり
ました。次の単元の三角形
と四角形もがんばりたい
です。文筆対談もぜひ
実践してみたいです。

健康教育を進めるには、
ずいぶん家庭の協力が、
理解が欠かせないと思
います。それを得ることで、学校で
効果的な実践ができると
思うし、そのコーディネーターの
一人として、自分を学校で
活かすためとほむらしいと
思います。このスタンスをいつも
大切にしたいです。

●健康教育部会

○(2つの部会に分れる前に合同で)続タバコの授業

先日、報告したロールプレイングを活用した、誘われた時どうするか
の授業を行った様子を報告しました。時間を短縮するために、
ロールプレイングで良かった所を、点検表を使うのではなく、自由に
発表させたことや、授業の前におこなった、「文筆対談」のプ
リントも見てもらい、交流しました。

○みんなが「規則正しい」生活ができるように。(3年保健)

「早寝、早起き、朝ごはん」というキャッチフレーズがよく聞かれる。
3年生の保健の単元で「規則正しい生活ができるように生活を見な
おす学習がある。しかし、子どもたちは、見たいテレビもあるし、友達
ちとのつきあいの中で、早寝がむずかしいことがある。また、家庭の
事情で遅くなる場合もある。だから、ただ「9時半にはねましよう」
などの言葉をしても、実際むずかしい。そこで、その「むずかしい」こと
を出してもらって、お悩みを解決することを子どもたちとくり返したり、
または、おうちの人にも考えてもらって、そのおうちにピッタリあった
「規則正しい」生活を話し合ってもらおうと、学習や通信で進めて
いったことを報告しました。

○小生教育は今後……

文科省と厚生省で、学校での小生教育のあり方の認識が違っている
今、実際の子供たちを見ると、話したい、話を聞いてもらいたい中身は、文科省
が言っている中身とは一致せず、それを実現するには、教育にかかわる
人たちの認識と、保護者の理解を得ることが大切で、いいいにいいき
たいことを交流しました。

● 季節ものづくり ～自然のものをリースを作ろう～

素材は
近くに
ゴロ!
ゴロ!



まわりに生えている、
コニファー類や松ぼっくりなどの実や赤色の実などを、かざりつけ、オリジナルのリースを作りました。

自然素材は、たくさんまわりで見つかります。学校の中で、ちょっと見

わたしてみてください。スラキな素材がきっと見つかりますよ。

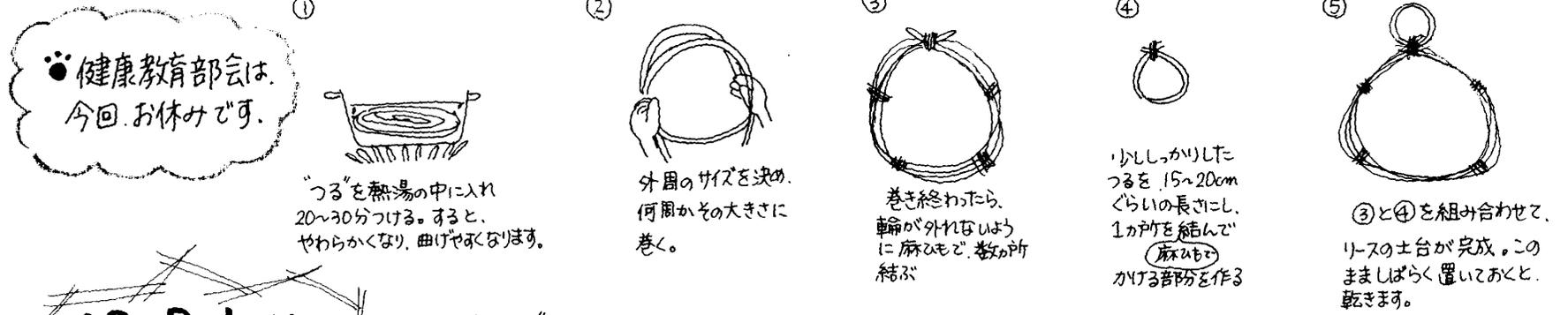
Poche通信

NO. 9

参加者は少なめでしたが、
中身の濃い話ができました。

100円均一店で、つるをGETしよう!!

100円均一店には、リースの土台用のつるが100円で売っています。これは丈夫なので材料費に問題がなければ、利用すると便利です。しかし、たぶん同じコーナーにある「つる」だけを巻いたものを使うと、100円分で2～3個分のリース土台が作れます。ただし、自分で形をつくる必要が出てきますが……。作り方は、下記を参考にしてください。



● 健康教育部会は、
今回お休みです。

1月のPocheは、
いつもの開催より
少し早くなっています
ご注意ください

材料: “つる” (アケビなど) にいたい7mぐらいの長さで売っています。
麻ひも
はさみ
↑ この長さで2～3個作れます。

● 小学校音研会

○書籍紹介その1

『パフォーマンス評価』(松下佳代, 日本標準)
「学業」問題が騒がしい中、あらためて、「学カ」といもの考えるためにはよい本

『日本人の平均値』(藤原郁郎, アーカイブ出版)

『借けのカラクリ』(インタビュー21, 三笠書房)

どちらも世の中のいろいろなデータを集めている。割合の学習に使えるかも。

○書籍紹介その2

『藤田浩子のおはなし小道具セット1』

『 “ ” 2』

『 “ ” 3』 (一歩社)

ひとつに3つほどの「小道具」が入っていて、なかなかお得なセットです。実際にひとつずつ、みんなで作ってみました。(1000円+税)

一歩社 (<http://www.isseisha.net/>) のページにいくと、「おはなしあそび」のコーナーにほかにもいろいろなキットが紹介されています。

○続「三角形と四角形」の授業について

参加者の方がいま実践している中身について話をしてもらい、いろいろと話し合いました。ジオボートの使い方、点構成・辺構成の位置づけなど、具体的な状況に即して話ができ、とても勉強になりました。

四角形の2分割の話がなかなかおもしろく、授業プラン化できそうな気がします。

○その他

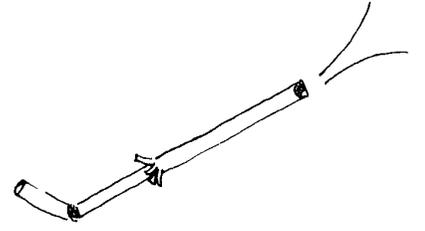
社会的な割合を授業に取り入れる視点について、いろいろな話をしました。



ストローを組み合わせて遠くまで飛ばそう!!

工夫の大七かさ.....

前半、恒例のものづくりは、ストローで作るロケット。
 発射台もロケットもストローで、工夫は、発射台の長さ、
 発射台の角度。
 作る時の工夫する楽しさと、完成した時の工夫する
 楽しさがあります。



🐾 小学校部会

○本・グッズ紹介

『へんな立体』(成文堂新光社)

不可能図形(?)はエッシャーのものが有名ですが、平面上に描かれた不可能立体を実際に創ろうという本です。

「30X-トルメジャー」

ダイソーで315円。教室に置いてはどうでしょう?

○二次表について

四年生の「資料の整理」で学習する、分類のためのマトリクスをどう教えるか? という話になりました。集約的な包摂関係の理解が必要になるのですが、そもそもこんな学習が必要なのかという疑問が出されました。

○三角形と四角形(平行四辺形ほか)の面積について

三角形と平行四辺形のどちらから導入するのか? 図形を分割して考える基礎は三角形。しかし、子どもに理解しやすいのは、平行四辺形。数学の体系にしばられるのではなく、子どもの理解・認識を大切に授業を創りたいですね。

🐾 合同にて.....

ものづくりが終わった後、2つの部会に分かれる前に、合同でおこないました。

学級懇談会の進め方のPointを紹介。参加者で、意見交換をしました。

また、アルコールの話をする時に、利用できる、アサヒビールから出されている冊子の紹介もありました。インターネットから、申し込めるそうです。

Poche通信
 NO.10

いつもより、参加者も多く、
 意見交流も活発に.....

参加者の感想

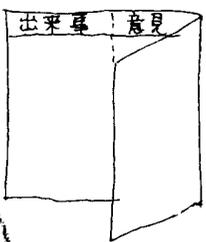
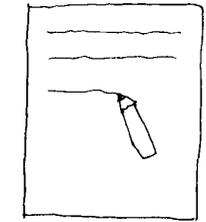
二次表の指導を、
 指導しながら、唐突に
 ベン図が入り、とまど
 だけれど、今日あらた
 めて、二次表の考えたい
 中身を考えることがで
 きた。

どこにつながるかを
 考えて、教えることの大切
 がわかった。

封筒の面積、目から
 ウロコ。微積がこんな
 簡単にできるとは、
 面白かった。

相談事をされた時、
 第一に、相手のお話の内容を
 大切に聞かせてもらう。
 気持ちもちたいと思ほす。

その次に、出来事と意見と
 に分けるのは、出来事は
 事実であるの、お互い(話
 し手と聞き手)が共通理
 解できる要素をもっている
 ので、その出来事だけを見て、
 話し手のカなど、その場
 にかわる人たちの力を出し合
 い、出来事から感じた感情を
 もう一度話し手が考え直すこ
 を重点にワークをしまして、
 1つ、2つ、3つ、4つ.....



🐾 健康教育部会

○お話を出来事と意見(考え・思い)に分けて聞き、
 話し手の持っている力(パーソナルストレングス)を見つけよう!!

子どもたちやおとななどから、相談事や困ったことなど話を聞かせてもらう時に使う手法。

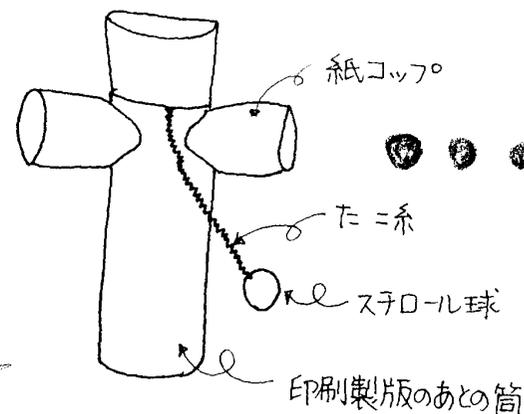
- ① まず、お話の内容を聞かせてもらいます。
- ② お話の中身が、何日かにわたっていたり、1日の出来事であってもいくつかの場面に分かれる場合は、1つの出来事(一番インパクトのある場面)にしばってもらい、もう一度お話をしてもらいます。
- ③ お話を聞かせてもらって、もう少し質問したいことがあったら聞く
- ④ お話の中身がわかったら、書き取らせてほしい事を伝え、書きとれるスピードで話してもらえようとお願ひする。
もう一度
- ⑤ 書きとった文をもう一度読み、話し手に中身を確認する。
- ⑥ 書きとった内容で、何か聞いてみたいことがあれば、質問する。
- ⑦ お話を出来事と意見に分ける。その時、意見に入るか出来事に入るかは、話し手との話し合いで決める。
- ⑧ 出来事だけを見て、登場人物の力(パーソナルストレングス)と場の力を、話し手と聞き手の2人で考え出す。

＜この話でのねらい＞

- ・ お話を3回以上してもらうので、その間に話し手は出来事について、ゆっくり考える時間が保障される。
- ・ 自分が何について悩んだり、困ったりしていたか、まわりの人々がどうかかわってくれていたか、考え直して、構図が見えやすくなる。
- ・ 出来事から、自分の力や、それ以外の人々の力、場の力を明らかにすることで、次にどうするのかを自分で考えていく意欲(思い)をもてる。

仲間

🐾 近くにあるもので、けん玉づくり。



スチロール球は、軽いので次々と別のコップに入れるのは難しいですが、コップが大きいので、1カ所に入れるのはやりやすいかも...

🐾 小学校部会

- 「最近の仕事の様子交流」
現場がきびしくなっている今だから、こういう話をする場も必要ですね。

参加者の感想

ものづくりは、簡単な材料で作れる。それでいて、ダイナミックなもの。作って遊ぶものとして、なかなかいいものだと思います。

健康教育の報告は、途中までしか聞けませんでした。いい資料をたくさん見せてもらいました。特に外国のたばこのCM集はとて面白い！授業で使えそうですね。

小学校部会は、仕事の様子、グチ&意見みたいな感じでしたが、それでも楽しかった。現場がきびしくなっているのかなあ。しっかり勉強して、したたかに立ち向かっていかなければ...

今回の学習は、仲間のかを再確認しました。
1人では「学び」にも限界があります。でも、子どもたちには、インパクトのある、わかりやすい指導(授業)をしたいと考えています。
そんな時、このように、自分の知らない所で、学んでくれた内容を、伝えてくれると、自分のもっている24時間がめちゃくちゃ増えた気がして、うれしい限りです。
仲間と学んで、すばらしいですね。

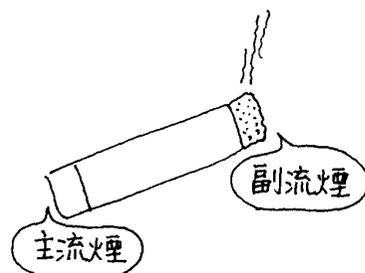
Poche通信

NO.11

研修会で学んだことの交流や、学校での話など様々話し合いました。

🐾 健康教育部会

○「喫煙防止指導」の交流



研修会で学んだ内容を、校内でも、子どもたちの指導に活用し、その時使用したパワーポイントを含め、たくさんの資料を紹介してくれました。

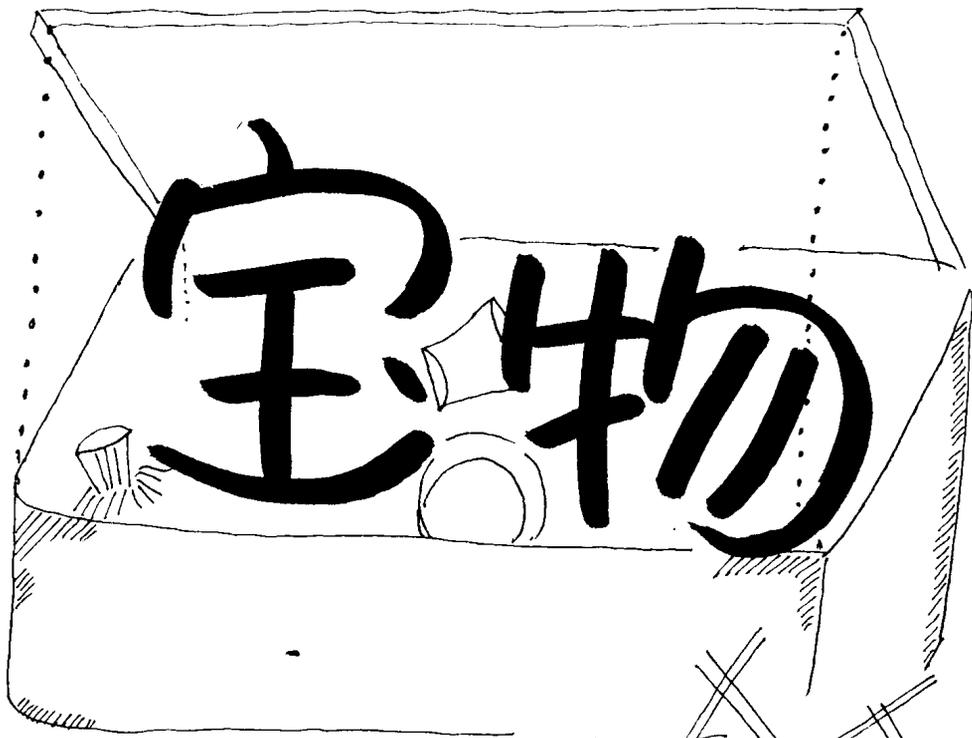
その中で、海外のCMの映像がインパクトいっぱい、子どもたちに、タバコの害を伝えるとてもいい教材になりそうです。

こうして、研修会で学んだことを、伝えてくれると、学びが広がって、タイムリーな資料を使った学びを子どもたちにプレゼントできますね。

! 3月の例会日に注意

3月は、学年末の月ですので、例会は、第4ではなく、**第1金曜日の3月7日**です。

ご注意ください。(詳しくは、裏面案内をご覧ください)



今年度も

参加者の人数は様々でしたが、春の講座、夏の講座をはじめ11回の例会を行うことができました。

みなさんに、たくさんの宝物をプレゼントできる機会になろうと思います。また、来年度も一緒に学びましょう。〈By. 編集部〉

次回の
Pocheは
春の講座
です。

4/4(金)
18:00~

〈詳細は、右側を見てください〉

小学校部会と
合同で……

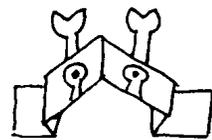
Poche 通信

NO. 12

今年度も、ぶじ
最終回終了

●ものづくり3連発!!!

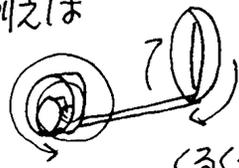
★折り紙1枚の1部分を使って、2種類のものづくり。作り方が簡単なので、そのあとで、絵を書いたり、動く何かに工作したりと、工夫するのも楽しいね。



例えば
カニとか……

★ダブルリングフライヤーは、作り方が簡単だけど、出来上がりのバランスのとりに具合で、飛び方がおもしろいです。

例えば



ぐるぐる回って
とんだり……

職場に
来られた
新任の方々を
誘って、参加
して下さいね。

●健康教育部会

★性教育の研修会に参加した報告

会員の方が別の研修会(性教育)で学んだ事を報告してくれました。

指導案の紹介や、学校全体で取り扱っている様子などを聞かせてくれました。

また、つき合い方の型で、お互い依存しあっている場合と、独立している(?)場合とに分けられ、お互いを認め合い、尊重しあえるつきあい方について、意見交流をしました。

アドラー

★心理学の考え方とあわせて……

性教育のお話にもあった、相手(個人)を認め尊重することとは、すなわち、『個人の主体性』をどんな時にも大切にし、問題が誰の課題なのかを常に考え、相手の課題なら、ひたすら相手がどうしたいのか意見を待つことが大切だという話をしました。

